

令和元年8月19日付【水道産業新聞】
防災・減災・安全テーマにセミナー
＜雨水管理総合計画策定マニュアル公表へ＞

雨水管理総合計画策定マニュアル公表へ

水コン協 防災・減災・安全テーマにセミナー

全国上下水道コンサル
タント協会は7日、協会
における防災・減災・安
全への取り組みをテーマ
にセミナーを開いた。

第1部では、近日中に
公表予定の「下水道雨水
管理総合計画策定マニユ
アル」について、ワーキ
ンググループ長として作
成にあたった古屋敷直
文・水コン協技術・研修
委員（東京設計事務所）
が説明した。

マニュアルでは、雨水
管理総合計画を構成す
る「雨水管理方針」、「段
階的対策計画」のうち、
主に雨水管理方針につい
て記述し、方針の中で下
水道計画区域、計画降雨

（整備目標）、段階的対策
方針検討を定めるにあた
り、検討が必要となる▽
浸水要因の分析▽浸水対
策実施区域の設定、当面
（概ね5年）・中期（概ね
10年後）・長期（概ね20
年後）の段階に応じた対
策メニュー案▽地区ごと
のマップ作成ーについ
て、手順やポイントを紹
介している。

後半は、山本整・水コ
ン協災害時支援者育成小委
員会委員長（日水コン）
が、昨年改定した「災害時
支援マニュアル（下水道
版）」のうち、管理施設の

災害復旧を中心に、災害

復旧作業の流れに沿っ
て、一次・二次調査、復旧
方針・方法の選定、工区設
定、災害査定資料の作成
にあたってのポイントな
どを説明。マニュアルに
は、水コン協として初め
て現地本部を立ち上げ、
自治体・調査会社（日本
下水道管路管理業協会）
が行う二次調査の実施路
線を対象に災害査定図書
作成のための基礎資料を
作成した熊本地震をほじ
め、北海道胆振東部地震、
西日本豪雨災害での支援
経験が反映されている。



山本委員長



古屋敷委員